



さんびょう6

三錨VI

本気に 元気に 根気よく

四日市市立富洲原小学校
学校だより

No. 24

平成30年 2月 9日



立春を過ぎ、暦の上ではもう春ですが、まだまだ寒い日が続きます。北陸の地方では、記録的な大雪で大きな被害も出ているとのこと。例年にも増して、春の訪れが待ち遠しく思います。市内で猛威を振るい、本校でもこれまで全校の40%近い児童が感染したインフルエンザ（ほとんどB型）の流行も、ようやく収束に向かっていきます。ただ、市内や近隣市町では、まだ流行が続いている所もあるようですので、引き続き感染予防にはご注意ください。

◇「青森りんご」出前授業



1月23日（火）の5限目、「すずかけ」の時間に、4年生対象の「青森りんごの出前授業」がありました。北勢公設地方卸売市場の四日市合同青果（株）と、北東北三県名古屋合同事務所青森県名古屋情報センターから4名のゲストティーチャーが来校され、授業をしていただきました。

青森県の紹介から始まって、りんごができるまで、甘い部分、切り方、効能、品種、おいしいりんごの見分け方（重い、お尻が黄色、軸がピン、コンコンとい音）などの説明をしていただきました。写真やイラスト、実物を使った説明でとてもわかりやすかったです。特に、りんごを輪切りにすると、皮も食べられて、最後芯の部分が真ん中に残り食べやすいというのは発見でした。

りんごについて学んだ後は、試食タイム。①ジョナゴールド、②サンふじ、③王林の三種類を一人一切れずついただき、食べ比べをさせていただきました。それぞれ個性があり、おいしいですが、後で子ども達に手を挙げてもらおうと、②③①の順に人気がありました。最後に、一人ずつお土産までいただいて、1時間でしたが、りんごについて詳しく学べ、子ども達にとって楽しくおいしい授業となりました。ありがとうございました。昔に比べると、果物離れが広がったと言われています。「一日一個のりんごは、医者をやさげる」と

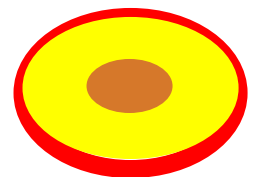
ということわざの紹介もありました。さっそく、いただいたりんごを輪切りにしていただきました。



リンゴの品種紹介



試食タイム



リンゴの輪切りは、意外と簡単で食べやすいですよ。

◇なわとび集会

新学期早々から始まったインフルエンザの大流行も、ようやく収束に向かった1月30日（火）、2限目に運動場で、全校「なわとび集会」がありました。1月12日から始まった「業間なわとび」や、体育の時間での練習の成果を発揮する場です。とは言っても、そ

れまで学級（学年）閉鎖が相次いだり、大雪で休校や運動場が使えなくなったりで、練習は十分とは言えません。それでも、どのクラスも大きな声で数を数え、声を掛け合って大縄での8の字跳びの記録更新をめざし、一生懸命跳んでいる姿がありました。途中、体育員会の児童の合図で、2分間のタイムトライアルが2回行われ、最後に各クラスの記録が発表されました。これから、冬場の体力づくりの一環として、各クラスで記録更新をめざしてください。



◇東京2020大会



報道でご存知の方も多いと思いますが、東京2020大会（オリンピック・パラリンピック）のマスコットは、公募したデザイン案の中から、小学生の投票で決定することになっています。投票は、小学生個人ではできず、学校ごとに行われます。2017年12月7日（木）に応募総数2,042件の中から、最終候補の3案が発表されました。2017年12月11日～2018年2月22日の間、

日本全国の小学校から投票が行われています。

その投票に本校も応募し、全14学級で、1学級1票ずつ持ち、3案のどれがよいかを話し合いました。その結果、「ア：5票、イ：7票、ウ：2票」となり、既にメールで投票を行いました。本校では、イが一番人気でしたが、全国の票が集計されたらどんな結果となるのか。楽しい結果発表は、2018年2月28日の予定です。



5 票

7 票

2 票

◇読書週間



朝の読書

2月5日（月）から9日（金）の1週間、3学期の読書週間が行われました。期間中、様々なイベントが予定されています。①「朝の読書」この期間の朝のベーシックタイムは、教室で各自が用意した本を読みます。どのクラスも、誰もいないのかと思うほど、みんな静かに読んでいました。②「図書ボランティアさんによる読み聞かせ」今回は、5・6年生の学級で、読み聞かせをしていただきました。③「図書館司書さんによる読み聞かせ」13日（火）の20分休み、低学年図書室で行われます。

④「図書委員による読み聞かせ」6日（火）の朝のベーシックタイムの時間に、1年から3年生の学級で行われました。

そして最後、⑤「ふれあい読書（家庭での読書）」。2/5（月）～2/10（土）の期間、家庭でも読書に親しんでいただきたいと思います。子ども達は、読んだ日はカードに色を塗ることになっています。できましたら、お家の方も一緒に、いつものテレビを消して、一緒に本を読んだり、読んであげたり、読んでもらったりする時間とってみてはいかがでしょうか。まだまだ寒い時期が続きますが、「読書週間」の取組を通して、部屋で静かに本に親しむ「読書習慣」につながればと思います。



図書ボラによる読み聞かせ